

広報

あなたの暮らしのそばに

みはら

一筆一筆に心を込めて

三原だるま工場の皆さんが、一つひとつ丁寧に三原だるまを仕上げていきました。今月は、だるまや植木、飲食などの露店約500店が並び三原神明市が開催されます
(関連16ページ 1/17 三原だるま工場)



特集 気付いていますかこころのSOS…2

- 平成30年7月豪雨で被災された方への支援制度をお知らせします……………8
- 市民防災訓練に参加してください……………9
- 市県民税申告・確定申告はお早めに……………10
- スポーツ教室の受講生を募集……………14

2

平成31(2019)年
第167号



気付いていませんか？こころのSOS

「気分が沈む」「何もする気が起きない」「なかなか眠れない」などと感じることはありませんか。それはこころが出す「SOS」のサインかもしれません。こころの健康について考えてみませんか。

..... ストレスが引き起こす こころや体の不調

悩みや不安なく、毎日楽しく生活することができれば良いのですが、残念ながらそんな日はかりではありません。職場や学校、家庭での人間関係の悩み、仕事や勉強への不安、大切な人との死別や離別など、多くの人が何らかのストレスを感じながら生活しています。結婚や出産、就職や進学など、喜ばしい出来事であってもストレスの原因になることはあります。

ストレスを感じて落ち込んだり、イライラしたりすることは自然なことです。適度なストレスであれば、生活に張りを与えたり、モチベーションを向上させたりすることにもつながります。しかし、ストレスを感じた状態が長く続くと、気付かないうちにこころや体の調子を崩してしまいます。

ストレスと上手に 付き合うには

ストレスをため込み過ぎると、こころや体の調子を崩してしまいます。ストレスを完全になくすることはできませんが、自分に合った方法で小まめに発散・解消し、上手に付き合みましょう。

- ストレス発散・解消の例
- ・スポーツなどで体を動かす
 - ・好きな音楽を聴く
 - ・カラオケで大声で歌う
 - ・ゆっくりにお風呂に入る
 - ・旅に出掛ける
 - ・家族や友人などとの会話を楽しむ
 - ・ぐっすり眠る



インタビュー



小泉病院院長・
三原市自殺対策
連携推進会議副会長 **山岡信明**さん
やまおかのぶあき

こころの病気は突然始まるのではなく、「なんとなく気分が沈む」「なんとなく寝付きが悪い」など、「なんとなく」が続いて発症します。こころの不調に早く気付くためには、普段から自分のこころの健康に気を配ることが大切です。インターネットにあるストレスをチェックできるサイトを利用するのも良いでしょう。こころの不調に気付いたときは、まずは家族など身近な人に相談しましょう。話すだけで気分が晴れる場合があります。相談を受けた人は本人の気持ちを受け止めてあげてください。「こんなことで病院に行ってもよいのだろうか」と思わず、気軽に受診してください。

誰でもかかる可能性がある こころの病気

「気分が沈む」「何もする気が起きない」「なかなか眠れない」などの症状が長く続く場合、こころの病気の可能性を考えてみましょう。

こころの病気は特別な人がかかる病気ではなく、誰でもかかりうる病気です。国の発表によると、こころの病気で通院や入院している人は約392万人(平成26年)で、国民の約30人に1人の割合です。さらに生涯を通じて5人に1人がこころの病気にかかるともいわれています。こころの病気には「うつ病」や「統合失調症」、「アルコール依存症」などさまざまな種類があり、その症

状は異なります。

「自分には関係ない」「相談なんて大げさだ」と判断せず、早めに周りの人や専門機関に相談しましょう。

大切な人を守るために

こころの病気にはかかっている本人が気付きにくいものもあります。また、気付いていても病気とは思っていない場合があります。

「服装が乱れてきた」「表情が暗くなった」「遅刻や休みが増えた」など、家族や友人など身近な人の様子がおかしいと感じたときは、時間をじっくり話を聞いてあげましょう。その時、「あなたなら大丈夫」「頑張ってる」と励ますので

はなく、悩みや不安をしつかりと受け止めてあげるだけで、本人の気持ちが悪く落ち着くことがあります。必要があれば、専門機関での相談・受診を勧めてみましょう。

気軽に相談してください

市内には病院や保健福祉センターなどの専門機関や同じ悩みを抱える人が集まる「集いの場」など、こころの不調について相談できる場所があります。一人で抱え込まずに、気軽に相談してください。

☎保健福祉課
0848・676061

こんな症状は ありませんか

次のような症状が長く続く場合、こころの病気の可能性があります。専門機関に相談してみましょう。

- 気分が沈む、理由もなく悲しい
- 何もする気が起きない
- 何も食べたくない、食事がおいしくない
- 寝付きが悪い、熟睡できない
- イライラして、怒りっぽくなる
- 首筋や肩が凝ってしかたない

周りの人が気付く変化

- 以前と比べて表情が暗く、元気がない
- 周りの人との交流を避けるようになった
- 遅刻、早退、欠勤(欠席)が増えた
- 趣味やスポーツ、外出をしなくなった
- 服装が乱れてきた



悩みや不安を気軽に相談できるこころの相談室 「カウンセリングルームここケア」

※カウンセリングルームここケアは市の委託を受けた事業者が実施しています。



カウンセリングルームここケア
臨床心理士 木原庸子さん

市は悩みや不安を気軽に相談できる窓口として「カウンセリングルームここケア」を設置しています。

「なんだか元気が出ない」「子育てがうまくいかない」「災害を思い出して不安になる」など、皆さんが抱えるさまざまな悩みや不安の相談に臨床心理士が応じます。

「どこに相談したらよいか分からない」「相談できる相手が身近にいない」「病院に行くのは抵抗がある」。そんな場合はここケアに相談してみませんか。

臨床心理士の木原庸子さんにここケアについて聞きました
—誰でも相談することができますか。

ここケアは精神科に通院していない人であれば、誰でも相談に来ることができます。年齢制限などありません。実際、子どもから大人まで幅広い年齢の人が相談に来ています。



▲子どもの相談などで使われる玩具

—相談はどのように進められますか。

初めて相談に来た人には簡単な問診票を記入してもらいます。後はお茶を飲みながら、不安に思っていることや悩んでいることを話してもらい、一緒にこころの中を整理していきます。本人が希望する場合や必要に応じて、病院などの専門機関を案内することもあります。

—どのようなことを相談できますか。

「元気が出ない」「なんだか漠然とした不安がある」「なんとなく話を聞いてほしい」など、皆さんさまざまです。「誰かに相談したい」「話を聞いてほしい」と思ったときは、気軽に利用してください。

カウンセリングルーム ここケア 西町一丁目10番8号 ☎0848・62・2500



▲グループホームの一室にここケアがあります

と き 毎週火曜日、第2・4土曜日9時～18時30分
対 象 精神科に通院していない人と家族
料 金 3回まで無料
用 意 する 物 本人確認ができる物(運転免許証、健康保険証など)
申 込 込 み 祝日を除く月～金曜日の8時～17時にカウンセリングルームここケアへ



●精神保健福祉相談
 とき 20日(水)13時30分～15時30分
 ところ 県東部保健所(尾道市古浜町)
 内容 精神科医師による相談
 申し込み 15日(金)までに県東部保健所(☎0848・25・4640)へ

●こころの何でも相談
 とき 21日(木)13時30分～15時30分
 ところ サン・シープラザ4階
 内容 精神保健福祉士による相談
 定員 2人(申し込み先着順)
 申し込み 19日(火)までに保健福祉課(☎0848・67・6061)へ

**毎月開催
こころの無料相談会**

市と県は毎月1回、精神科医師や精神保健福祉士などの専門家に、悩みを相談できる無料相談会を開催しています。今月は次のとおり開催します。

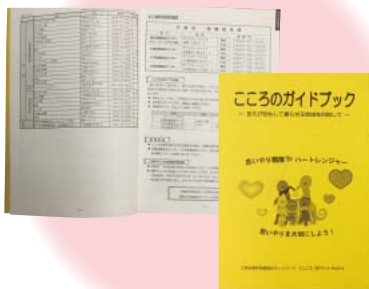
こころの相談窓口はあなたの身近にあります
 皆さんの身近なところに、こころの相談窓口があります。気軽に利用してください。

常設の無料相談窓口

	とき	ところ	問い合わせ先
保健福祉課	土・日曜日、祝日を除く 8時30分～17時15分	城町一丁目2番1号 (サン・シープラザ3階)	☎0848・67・6061
本郷保健福祉センター		本郷南五丁目23番1号	☎0848・86・3609
久井保健福祉センター		久井町和草1906番地1	☎0847・32・8551
大和保健福祉センター		大和町和木1538番地1	☎0847・34・0960
県東部保健所		尾道市古浜町26番12号	☎0848・25・4640
広島いのちの電話 ※電話相談。	24時間	—	☎082・221・4343

**●こころのガイドブックを
発行しています**

市や市内の病院、社会福祉協議会などをつくる「こころ♥ネットワークみはら」は、こころの相談窓口や医療機関などを紹介する冊子「こころのガイドブック」誰もが安心して暮らせる地域を目指して「」を発行しています。ガイドブックは市ホームページで見ることが出来ます。
 保健福祉課(☎0848・67・6061)



▲ホームページの2次元コード

**●アルコール依存症に
共に立ち向かう**

不安や不眠を解消するために飲酒を続けると、次第に酒量が増え、「アルコール依存症」になる危険性があります。アルコール依存症は自分で飲酒をコントロールできなくなる病気です。市内にはアルコール依存を克服するために50年前から活動している自助グループ「三原断酒友の会」があります。

三原断酒友の会

とき ①水・土曜日18時～20時
 ②第1・3月曜日12時～14時
 ところ 市民福祉会館

内容 体験を話すことで心の回復をめざし、断酒を継続するための集い

※お酒の悩み相談(第1・3月曜日9時～12時)もあります。



▲自分の体験を話し、仲間の体験を聞くことで断酒に取り組んでいます

問い合わせ先 三原断酒友の会
 甲田さん(☎0800・5232・00656)



三原断酒友の会会長
 甲田実さん

アルコールと健康を考える集い

とき 2月13日(水)・3月13日(水)
 ※いずれも13時30分～15時。
 ところ 久井保健福祉センター
 内容 断酒についての座談会、お酒の悩みの個別相談
 申し込み・問い合わせ先 久井保健福祉センター(☎0847・32・8551)

アルコール依存という同じ悩みを持つ仲間が集まり、自分の体験を話すことで、気付きや共感、感動が得られます。1人でお酒を断つことは難しいですが、仲間がいることで断酒を続けることができます。依存に苦しむ本人だけでなく、家族の人が相談に来る場合も多くあります。お酒で悩んでいる人は、勇気を出して参加してください。

「生きることは学ぶこと」。すべては子どもたちのために一。

ありがとう 大田 堯^{たかし}先生 名誉市民 大田 堯さんご逝去

三原市名誉市民の大田 堯さんが、昨年12月23日にご逝去されました。百歳でした。「生きることは学ぶこと」の考えのもと、その生涯を理想の教育の追求のためにささげられました。

大田さんは大正7年、豊田郡船木村（現在の本郷町船木）で生まれました。（現在の本郷町船木）で生まれました。東京帝国大学文学部を卒業後、徴兵されて東南アジアへ出兵。終戦後、船木村に復員し、本郷小学校で地域と一体になった実践的な教育を推進し、注目されました。

その後、東京大学教育学部教授、同学部長、都留文科大元学長、日本教育学会会長、日本子どもを守る会会長などを歴任。「ちがう、かわる、かわる」

を合言葉に、子ども一人ひとりの個性を重視した教育の大切さを訴え続けました。

研究者として第一線で活躍を続けられるとともに、故郷である三原の子どもたちへも温かいまなざしを注いでこられました。平成13年7月に開館した「ほんごう子ども図書館」の設立に尽力。こども図書館の土地は大田さんから寄付されたものです。

近年では、広報みはら平成27年12月号、平成30年7月号で市民の皆さんに温かいメッセージを贈っていただくなど、晩年まで故郷三原のことを大切に続けられました。心からご冥福をお祈りします。



▲広報みはらの対談企画で教育について語る大田さん(昨年5月撮影)

図書館に特設コーナーを設置しています

大田 堯さんをしのび、大田さんの著書を集めた特設コーナーを設置しています。

とき 2月28日(木)まで

ところ 中央図書館・本郷図書館

問い合わせ先

中央図書館(☎0848・62・3225)

本郷図書館(☎0848・85・0703)



▲大田さんのメッセージを掲載した広報みはら平成27年12月号(右)と平成30年7月号(左)



▲木の温もりが感じられるほんごう子ども図書館



▲ほんごう子ども図書館で子どもたちと話をした大田さん

☎秘書広報課 ☎0848・67・6007

市重要文化財に 新たに2件を指定

市教育委員会は昨年12月20日、「含暉院旧書院障壁画 附 納め箱」(佛通寺所蔵)と「三原城本丸大広間建築部材」(三原小学校所蔵)の2件を重要文化財に指定しました。障壁画は桃山時代の水墨画家である雲谷等顔によって描かれたとされるもので、アシやハスが描かれたふすま絵「蓮芦図」など37点。小早川



▲「含暉院旧書院障壁画 附 納め箱」の「蓮芦図」(佛通寺所蔵)



▲三原城本丸大広間の天井部材の一部(三原小学校所蔵)



▲「三原城本丸大広間建築部材」の杉戸「竹林虎図」(三原小学校所蔵)

文化課
☎0848・64・9234

隆景が慶長元(1596)年、佛通寺の含暉院を大改修したときに制作を依頼したものと伝わっています。等顔の初期の作品、桃山時代の絵画史研究において貴重な史料です。三原城の建築部材は本丸御殿の建具として使用されたと伝わる杉戸「竹林虎図」と木を格子状に組んだ天井部材6枚の計7点。どちらも16世紀末期ごろに作られたものだと考えられます。現存する御殿建築の部材は全国的に珍しく貴重です。明治時代に三原城本丸御殿の大広間を教室として使用していた三原小学校に引き継がれてきました。市の重要文化財は今回の指定を含めて202件になりました。

新庁舎建設通信⑥ 通行止め区間が変わります

新庁舎の建設工事に伴い、本庁舎の南側道路を全面通行止めにしてありますが、2月13日(水)に通行止めを解除します。

新たに雨水管の埋設工事のため、3月上旬～7月上旬(予定)の間、本庁舎北側の道路を8時30分から17時まで、車両通行止めにします。それ以外の時間は通行できます。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。



市役所新庁舎は3月下旬に完成し 5月7日(火)に業務開始の予定

建設中の市役所新庁舎は、外壁が完成し、建物を覆っていたシートが取り外されました。完成は3月下旬の予定です。その後、市民の皆さんを対象にし

た完成見学会、旧庁舎からの引っ越しなどを行い、5月7日(火)に開庁する予定です。

新庁舎の開庁後も、旧庁舎の解体や駐車場の整備などを行います。引き続き、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。



▲シートの一部が取り外され、外観が現れた新庁舎(1月21日撮影)

免震用オイルダンパーの再検査を実施

新庁舎の地下には、8本の免震用オイルダンパーを設置していますが、メーカーによる検査記録データの書き換えが疑われたため、現在、第三者機関立ち会いの下、工場での再検査が行われています。適正な製品であることが確認された後、今月中旬までに全てのダンパーが再設置されます。工期への影響はありません。

総務課 ☎0848・67・6022

被災した住宅などの解体・撤去費用を償還します

申請は今月末まで

被災した住宅などの建物の解体や宅地内に流入したがれきを撤去した人へ、かかった費用を償還します。申請期限は今月末までです。早めに申請してください。

※すでに業者に解体・撤去を依頼していて、申請期限までに作業が終わらない場合は、相談してください。

申請期限 2月28日(木)まで

受付場所 災害廃棄物対策チーム(市役所本庁4階)

対象者 被災した建物や土地などの所有者で、すでに建物の解体やがれきを撤去した人

対象となる費用

①半壊以上の住宅(店舗兼住宅を含む)の解体・撤去費用

②半壊以上と認められ、二次災害につながる恐れや生活環境の保全に支障がある建物(空き家、倉庫などを含む)の解体・撤去費用

③宅地などの民有地に堆積したがれき(土砂のみは除く)の撤去費用

償還額 申請金額または市が定める基準で計算した額のうち、いずれか低い額

用意する物 本人確認書類、印鑑、被災(り災)証明書、登記事項証明書、施工前・中・後の写真、建物の配置図、撤去・解体に関する書類(契約書など)

※詳しくは問い合わせてください。

☎災害廃棄物対策チーム(☎0848・67・6157)

被災した建物の解体と災害で流入した土砂・がれきの撤去

申請は3月29日(金)まで

市は被災した住宅などの建物の解体や、宅地内に流入した土砂・がれきの撤去を行なっています。申請期限は3月29日(金)までです。早めに申し込んでください。

申請期限 3月29日(金)まで

対象者 被災した建物や土地などの所有者

対象となる物件

①半壊以上の住宅(店舗兼住宅を含む)

②半壊以上と認められ、二次災害につながる恐れや生活環境の保全に支障がある建物(空き家、倉庫など

を含む)

③宅地内に堆積した土砂(流木・岩石を含む)・がれき

手順 ①希望者は申し込み先に連絡②日程を調整後、担当職員が現地を訪問③要件などを確認し、今後の手続きや解体・撤去の流れを説明

申し込み先 災害廃棄物対策チーム(市役所本庁4階☎0848・67・6157)

※3月1日(金)からは都市開発課(円一町庁舎3階☎0848・67・6117)で申し込みを受け付けます。

ご支援いただいた 皆さまを紹介いたします

平成30年7月豪雨による災害では、たくさんの企業・団体・個人から温かい支援をいただいています。感謝の意を込めて、支援いただいた皆さまを順次、紹介します。(順不同・敬称略)

●寄付金・見舞金

【企業・団体】一般社団法人全国治水砂防協会▽うさと@ひろしま三原開催関係者一同▽久井町坂井原自治区▽三原青年会議所▽福井市役所▽日本ビーチボール協会(岩手県・東京都・奈良県・島根県・福岡県・広島県)▽三原やっさ祭り実行委員会 やっさサポーター

衛隊広島地方協力本部・統合幕僚監部・貨客船はくおう▽共和不動産株式会社 社広島営業所▽大成機工株式会社▽サントリーパーレヅジサービス株式会社西条支店▽渡辺パイプ株式会社三原サービスセンター▽高砂香料西日本工場株式会社▽日本水工設計株式会社広島支社

●寄付金・見舞金の総額

1億1071万4015円
(平成31年1月18日時点)

●災害ボランティア

延べ1万486人(平成31年1月18日時点)

●支援物資・給水応援など

【企業・団体】株式会社中国放送▽株式会社サンキ東広島支店▽株式会社セイエル尾道営業所▽株式会社福山臨床検査センター▽KD D I株式会社中国総支社▽亀田新聞舗▽防衛省自



▲被災者支援のために糸崎岸壁に停泊する防衛省の貨客船はくおう(平成30年7月20日撮影)

(来月号に続きます)

防災・減災のために今できること

災害は忘れない頃にやってくる

平成30年7月豪雨では本市も過去に経験したことがないほど甚大な被害を受けました。「災害は忘れた頃にやってくる」といわれますが、近年は忘れる間もないほど頻繁に自然災害が発生しています。いつ発生してもおかしくない災害にどう備えるか、常に考えておかねばなりません。

災害に備える

市が市民1,200人(無作為抽出)を対象に実施した「平成30年7月豪雨災害に関する市民アンケート」では、「どこへ避難してよいか分からない」「どこへ避難してよいか分からなかった」「飲食料を備蓄していなかった」という声が多く寄せられました。

●あらかじめ避難場所を決める

災害が発生する恐れがあるときは、

【市内で過去に発生した主な災害】

災害	主な被害
昭和42年7月豪雨	死者20人、沼田川流域洪水被害、土砂崩壊
平成3年 台風第19号	暴風・高潮被害
平成11年6月豪雨	本郷・菅川洪水被害
平成13年 芸予地震	市内最大震度5強
平成16年 台風第16号・18号	大雨・暴風・高潮被害
平成22年7月豪雨	死者1人
平成26年8月豪雨	大和・椋梨川越水
平成28年6月豪雨	土砂崩壊
平成30年7月豪雨	死者8人、沼田川流域洪水被害、土砂崩壊



▲非常持ち出し品の例

☎危機管理課

☎0848・67・6197

●**飲食料や毛布などを準備する**
災害の範囲や規模によっては、物資の供給が止まります。避難所には限られた数量の物資しかありません。最低3日間は避難所で過ごせるよう、飲食料や毛布などの非常持ち出し品を用意しておきましょう。

●**早めに安全な場所へ避難することが大切です。**市や地域団体が開設する避難所や自宅の2階など、災害の種類(浸水、土砂、津波、高潮)に応じて逃げる場所を決めておきましょう。
※避難所の情報は市ホームページで確認することができます。

市民防災訓練を行います

市内全域で大地震を想定した防災訓練を実施します。頭では分かっているつもりでも、いざという時に冷静に行動することは難しいことです。災害に備えて訓練に参加しましょう。
とき 17日(日) 9時15分～10時30分ごろ
ところ 市内全域

内容

●情報伝達・安全行動訓練 (9時15分～)

市内58カ所に設置している屋外スピーカー、FM告知端末、FMみはら(87.4メガヘルツ)で訓練放送を流します。市メール配信システムに登録している人には訓練メールが届きます。訓練放送を聞いたら、安全行動①姿勢を低くする②体や頭を守る③揺れが収まるまで待つ)を取ってください。

●避難訓練(9時30分～)

非常持ち出し品を持って、市や自主防災組織などが開設する避難所に避難しましょう。大規模災害時の避難所運営は、避難者による自主運営が基本です。訓練では防災士などと一緒に、避難所運営を体験してみましょ。

開設する避難所

第一中学校、第二中学校、第三中学校、宮浦中学校、須波小学校、沼田東小学校、本郷小学校、久井就業構造改善センター、大和支所、そのほか自主

防災組織などが開設する避難所
※市が開設する避難所では、市防災士ネットワークによる防災講話などを行う予定です。

☎危機管理課 ☎0848・67・6197

▶ 昨年の訓練の様子



市は災害情報を伝えるため、FM告知端末(ラジオ)を配布しています。申し込みがまだの方は、早めに申し込んでください。

☎情報推進課 ☎0848・67・6195



2月18日(月)～3月15日(金)

市県民税申告・確定申告はお早めに！

申告を忘れると、各種証明書などの発行や国民健康保険税の軽減措置が受けられなくなることがあります。申告会場は午前中が大変混雑します。比較的空いている午後の来場をお勧めします。※申告会場では申告についての相談もできます。

市県民税の申告

平成31(2019)年度の市県民税は、平成30年中の所得金額や控除額に基づき、今年6月から課税されます。

※所得税の確定申告をした場合、市県民税の申告は必要ありません。

申告が必要な人 平成31年1月1日現在、市内に住民登録し、平成30年中の状況が次のいずれかに該当する人
①事業所得(営業・農業など)や不動産所得があった人

所得税の確定申告

●所得税の確定申告会場を開設

とき 2月18日(月)～3月15日(金)

(土・日曜日を除く)8時30分～16時

ところ 三原税務署(宮沖二丁目)

※2月17日(日)以前は申告会場を開設していません。

②保険の一時金、配当所得、個人年金などの所得があった人

③年末調整をしていない給与収入があった人

④複数の給与収入や給与収入以外の所得があった人

⑤医療費控除、社会保険料控除、雑損控除などを受けた人

※確定申告が必要な人で青色申告をする人、住宅借入金等特別控除を申告する人、土地・建物・株式などの譲渡所得を申告する人は、税務署で申告してください。

●国税庁ホームページからの申告書作成が便利で簡単

・24時間利用できます

・税額などが自動計算されます

・作成した確定申告書などは郵送またはe-Taxにより提出できます

問い合わせ先 三原税務署(☎084

8・62・3131)

市県民税申告・確定申告に必要な物

印鑑、マイナンバー(個人番号)・身元確認書類(※1)、源泉徴収票、収支内訳書・帳簿(事業・不動産所得者)、個人年金・一時金・配当などの支払通知、社会保険料・国民年金などの支払証明書、生命保険料や地震保険料などの控除証明書、寄付金の証明書、医療費の明細書、利用者識別番号が分かる物(持っている人)など

※1 確認書類の種類

マイナンバー(個人番号)確認書類	身元確認書類
マイナンバーカード 通知カード 個人番号記載の住民票	運転免許証 パスポート 健康保険証など

※災害により被害を受けた人は、被害状況・損害額が分かる書類。

平成30年分の申告から

配偶者控除・配偶者特別控除が見直されました

- ・配偶者特別控除の対象となる配偶者の合計所得金額の上限が123万円(給与収入の場合は201万円)に引き上げられました。
- ・配偶者控除・配偶者特別控除の適用を受ける納税者本人に所得制限が設けられました。合計所得金額に応じて段階的に控除額が減額され、納税者本人の合計所得が1,000万円(給与収入の場合は1,220万円)を超えると、控除を受けられなくなりました。

※詳しくは市ホームページで確認してください。

市県民税課

☎0848・67・6031



市県民税の申告会場と日程

本郷会場 (9時~16時)			三原会場 (9時~16時)			
と き	対 象 地 域	と ころ	と き	対 象 地 域	と ころ	
2月	18日(月)	臺沼上、臺沼下、松原東、松原西	本郷支所別館	2月	18日(月)	旭町、古浜、東町、館町
	19日(火)	上三田、下三田、広井、福礼、杉臼、見川、安宗			19日(火)	城町、本町、港町
	20日(水)	常円寺、楽音寺、小舟木上、小舟木下、才崎			20日(水)	西町、宮沖
	21日(木)	尾原上、尾原中、尾原下、日名内上、日名内下、日名内南			21日(木)	宮浦
	22日(金)	花園、免開、郷原、下畑駒原、亀津、川西上、川西下、金売			22日(金)	円一町、糸崎、糸崎南
	25日(月)	上中筋上、上中筋下、下中筋上、下中筋下、兼広、中ノ谷			25日(月)	木原、駒ヶ原町、西宮、中之町南
	26日(火)	堂谷、鷺谷、養老、清兼、清井、佐用			26日(火)	中之町一丁目~三丁目
	27日(水)	片側東、片側西、菅、平坂東、平坂西、姥ヶ原、芋堀			27日(水)	中之町四丁目~九丁目
	28日(木)	上谷、本谷、畑、正広ヶ丘			28日(木)	頼兼、西野、貝野町
3月	1日(金)	後谷、錦泉、中筋、今井谷、門出谷、入野地、日山地	3月	1日(金)	田野浦、明神	
	4日(月)	原市、茅ノ市、宮地川、上組、下組、本郷なしわ、梅菅園		4日(月)	青葉台、宗郷、登町、沖浦町	
	5日(火)	一丁目~六丁目、三次通、駅前、大正通		5日(火)	皆実、和田	
	6日(水)	ふもと、宮迫、片山、上片山、下片山、塔之岡、城山		6日(水)	須波、須波西、須波ハイツ	
	7日(木)	中岡、南中岡、東下岡、西下岡、河崎、河崎住宅、東河崎、西河崎		7日(木)	深町、小坂町	
	8日(金)	江良、余井、木々津、三百、粒良、砂原、後粒良		8日(金)	長谷、沼田、新倉、八幡町	
	11日(月)	一丁目畑、東本通、木々津沖		11日(月)	沼田東町(七宝・本市・納所・末広)	
	12日(火)	本郷地域全域		12日(火)	沼田東町(片島・釜山・末光・両名)	
	15日(金)			13日(水)	小泉町、沼田西町	
			14日(木)	幸崎能地		
			15日(金)	高坂町、鷺浦町、幸崎久和喜、幸崎渡瀬		

大和会場 (9時~16時)			久井会場 (9時~16時)		
と き	対 象 地 域	と ころ	と き	対 象 地 域	と ころ
2月	18日(月)	下福田、行広	2月	18日(月)	筋原・吉田
	19日(火)	下中、細		19日(火)	江木
	20日(水)	河頭、広石		20日(水)	下津
	21日(木)	上中、安国寺、多田		21日(木)	泉
	22日(金)	平坂、姥ヶ原		22日(金)	和草
	25日(月)	横郷、東側、王子原、箱川		25日(月)	羽倉(32~42組)
	26日(火)	仲沖、和木原、郷ノ原、和木団地		26日(火)	羽倉(43組~)
	27日(水)	棕梨上区		27日(水)	坂井原(1~9組)
	28日(木)	棕梨3区、黒谷		28日(木)	坂井原(10組~)
3月	1日(金)	草井1区、草井2区	3月	1日(金)	山中野
	4日(月)	大具、蔵宗、棕梨4区		4日(月)	小林、土取
	5日(火)	大原、上市、中市、沖市、下市		5日(火)	久井地域全域
	6日(水)	前原、後側、三育		8日(金)	
	7日(木)	深見、末貞、安田		11日(月)	
	8日(金)	萩原3~5区		15日(金)	
	11日(月)	福田、萩原1区			
	12日(火)	萩原2区、篠上、篠下			
	13日(水)	前兼、信影、津久			
14日(木)	秋郷、光永、後谷				
15日(金)	大和地域全域				

第2次観光戦略プラン案への意見を募集します (パブリックコメント制度)



第2次観光戦略プランの素案について市民の皆さんの意見を募集します。寄せられた意見や要望、改善案などを考慮して最終的な計画を作成します。

募集する計画案 第2次観光戦略プラン

計画の概要 市の観光施策の方向性や目標などについて定めるもの

公表と意見の提出期間 2月7日(木)～3月7日(木)

計画と意見書(様式)の設置場所 観光課(市役所本庁5階)、情報公開コーナー(市役所本庁3階)、各支所、保健福祉課(サン・シープラザ3階)、各保健福祉センター、中央・本郷・久井・大和図書館、市ホームページ

提出できる人 市内在住・在勤・在学の人、市内に事業所がある個人・法人

提出方法 持参、郵送、ファクス、Eメール

提出先 観光課(〒723-8601港町三丁目5番1号) ☎0848・67・6015 ☎0848・64・4103 📧kanko@city.mihara.hiroshima.jp)、各支所
※意見に対する個別の回答は行いません。市ホームページなどで提出された意見と市の考え方を公表します。

▲[パブリックコメント]ページの2次元コード

サン・シープラザでの証明書交付業務は4月末で終了します

☎市民課 ☎0848・67・6047



新庁舎開庁に伴い、サン・シープラザでの証明書交付業務を4月末で終了します。これにより、土・日曜日に窓口で住民票などの証明書を取得することができなくなります。マイナンバーカードによるコンビニ交付サービスを利用してください。

※マイナンバーカードの発行には申請から1カ月半程度かかります。

今月末まで市役所で顔写真を撮ってマイナンバーカードを申請できます

今月末まで、市役所に設置しているタブレット端末で、マイナンバーカードの申請に必要な顔写真の撮影と申請手続きができます。操作は職員が補助します。

とき 9時～16時30分
ところ 市民課(市役所本庁1階)

用意する物 本人確認ができる物(※1)とマイナンバーカード交付申請書(持っている人)
※1 運転免許証・パスポートなどの官公庁が発行した顔写真付き証明書の場合は1点、健康保険証・年金手帳・母子健康手帳・学生証などの場合はこれらのうち2点が必要です。

とき	内容
2月25日(月)	10時～ 本会議:開会 総務財務委員会 厚生文教委員会 経済建設委員会
26日(火)	
27日(水)	
28日(木)	
3月1日(金)	13時～ 補正予算特別委員会
5日(火)～7日(木)	10時～ 本会議:総括質問 予算特別委員会
8日(金)・11日(月)～14日(木)	
18日(月)	

☎議会事務局 ☎0848・67・6138

市議会定例会が開催されます

次の日程で、2月定例会の開催が予定されています。

市議会は公開しています。傍聴は会議当日、議事堂で受け付けます。

※議事堂は新庁舎建設に伴い、ゆめきやりあセンター(館町二丁目)に一時移転しています。

定員 本会議1145人、各委員会115人程度
※定員を超えた場合、入場できないことがあります。



表 協力事業所

地域	事業所名	主な業務内容
三原	(株)アトラック	調理補助
	カルビ屋 大福 三原店	接客、調理補助
	(福)興仁会	介護補助、送迎
	(株)サラダクラブ三原工場	パッケージサラダの製造
	(福)泰清会	介護補助
	鳥巧商事(株)	鶏肉の加工
	(株)ビジネスサポート	資料作成・整理
	(株)広島アグリネットファーム	トマトの栽培管理
	ブルーミングケア夢 古浜	介護補助
	本町ごはん はらのすけ	調理補助
	万汐農園	観光農業業務、農産物の加工
	(福)三原のぞみの会	栄養管理、保育補助
	(有)モリタ美研	院内清掃
	(株)やまみ	豆腐の製造
	(特非)ゆうゆうProject	放課後児童支援員補助
本郷	ゆめの木珈琲	接客、調理補助
	(医)里仁会 興生総合病院	調理補助
	(医)里仁会 里仁苑・仁生苑	介護補助
	(特非)ワーカーズコープ	放課後児童支援員補助
	ワークマン 三原店	販売、清掃
	(株)澤井製作所	プラスチック製品組み立て
	(有)新栄商事グループ	農作業補助
	(株)スミダ	介護補助、送迎
	久井カントリークラブ	経理、コース管理
	久井	(農)清流の郷・泉
平畑建設(株)		土木作業、経理
大和		(株)木下ファーム
	(株)グリーンバズ・ヒロデン	キャディーバッグ受け取り
	(医)里仁会 白龍湖病院・仁和の里	介護補助
	松尾電気(株)	組立作業
(福)みどりの町	障害者支援	

※詳しくは市ホームページで確認してください。

市民の皆さんの仕事面での活躍を支援するため、参加者が協力事業所の仕事を見学・体験できる「お試し就労」を実施します。

お試し就労の後、事業所との面接などにより、フルタイムやパートタイムで採用される場合もあります。

実施日時 申し込み時に案内

内容 表の協力事業所
仕事の見学や体験

対象 55歳以上の人、30〜40代の子育て中の女性

申し込み 12日(火)までにお試し就労実施事務局(コネクト内 ☎0848・29・9550)へ

●インターネットでも申し込みます。下の2次元コードを読み込んでください。



▲2次元コード

シニア&子育てママ向け お試し就労の参加者を募集

参加費無料

非常勤職員を募集

任用期間 4月~来年3月

受付期限 2月14日(木)まで

対象 応募資格を満たす人(年齢は不問)

選考方法 書類審査・面接

申し込み 履歴書・応募資格を証明する物の写しを各課へ

※業務内容など詳しくは各課・市ホームページで確認してください。

職種	報酬(月額)	勤務日・時間	主な業務内容	応募資格	定員	申し込み・問い合わせ先
児童館 嘱託員	6,760円	週5日、 1日5時間50分 ※土・日曜日、祝日勤務あり。	児童館行事の企画・運営、子どもの遊びや生活の指導	保育士資格や各種教員免許を持っている人、または児童福祉分野での業務経験が2年以上ある人	1人	子育て支援課 (☎0848・67・6045)
人権啓発 指導員	10,690円	週3日、 1日7時間45分	研修会などでの指導、教材の作成、人権相談	教員免許を持っている人、または人権啓発に関わる指導・相談経験が3年以上ある人	1人	人権推進課 (☎0848・67・6044)
家庭児童 相談員	6,760円	週5日、 1日5時間50分	子育て支援に関する相談・指導 ※自動車の運転を伴う。	児童福祉司、保健師、助産師、看護師、保育士の資格または教員免許を持ち、子どもに関わる実務の経験がある人	3人程度	保健福祉課 (☎0848・67・6061)

プラチナ大学の受講生を募集します

参加費無料

「地域の課題をビジネスの手法で解決！」をテーマに全2回の講座を開催します。

とき ①14日(木)②21日(木)

※いずれも13時30分~15時30分。

ところ 本郷生涯学習センター

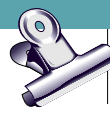
演題 ①コミュニティビジネスで地域課題を解決する②地域振興会を主体とした地域経営を学ぶ

※②の講座の中で、安芸高田市川根振興協議会会長の辻駒健二さんによる事例報告を行います。

講師 NPO法人ひろしまNPOセンター事務局長 松原裕樹さん

定員 80人(申し込み先着順)

申し込み 12日(火)までに地域企画課(☎0848・67・6184)へ



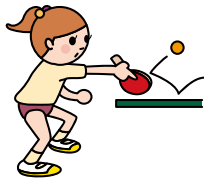
スポーツ教室の受講生を募集

4月開講

初心者対象

申し込み 3月6日(水)(必着)までに、往復はがき
(1枚1教室)に記入例のとおり記入し、各申し込み先へ

- ※受講料のほか、保険料が別途必要です。
- ※用具などの購入が必要な場合があります。
- ※申し込み多数の場合は抽選します。
- ※申し込み状況により開講しない場合があります。
- ※日時や会場などを変更する場合があります。



記入例

往信(表)	返信(裏)	返信(表)	往信(裏)
62 往信	62 返信	62 返信	62 往信
申し込み先名	申し込み先の住所	応募者の名前	応募者の住所

①教室番号・教室名・曜日
②名前(ふりがな)
③性別・生年月日
④郵便番号・住所
⑤電話番号
⑥緊急連絡先
⑦保護者の名前
⑧通勤・通学先(市外在住で市内に通勤・通学している人)

※黄色の部分を入力してください。※1枚につき1教室。

☎スポーツ振興課 ☎0848・64・7219

教室番号	教室名	開講日	曜日	時間	対象 (4月からの新学年・年齢)	定員	受講料 (半期分)	ところ・申し込み先			
36	太極拳・モーニング2	4/10	水	9:30~11:00	大人	30人	5,500円	スポーツ振興課 (〒723-0014 城町一丁目2番1号 ☎0848・64・7219) ※会場は北方コミュニティセンター。			
1	水 泳	小学1・2年生	4/11	木	15:40~16:30	小学1・2年生	30人	8,000円	リージョンプラザ (〒723-0015 円一町二丁目1番1号 ☎0848・64・7555)		
2		小学3~6年生	4/11	木	16:30~17:20	小学3~6年生	60人				
3		小学1・2年生	4/5	金	16:30~17:20	小学1・2年生	各30人				
4			4/6	土	15:40~16:30						
5		小学3~6年生	4/6	土	16:30~17:20	小学3~6年生	60人				
6		モーニング1	4/1	月	10:00~11:15	大人	各40人	9,500円			
7		モーニング2	4/5	金	10:00~11:15		各40人				
8		ナイト	4/10	水	18:45~20:00		30人				
9		水中エクササイズ	4/10	水	10:00~11:15		40人				
10		のんびり1	4/1	月	12:00~13:15		各40人				
11		のんびり2	4/11	木	11:45~13:00						
12		ひまわり	4/10	水	16:30~17:20		障害者手帳を持っている 幼児以上と介助者			20組	7,500円
13		幼児	4/8	月	15:40~16:30		平成25年4月2日~平成26年4月1日 生まれの子			各30人	
14		幼児	4/5	金	15:40~16:30						
15		親子	4/10	水	12:40~13:30		平成26年4月2日~平成28年4月1日 生まれの子と親			20組	

教室番号	教室名		開講日	曜日	時間	対象 (4月からの新学年・年齢)	定員	受講料 (半期分)	ところ・申し込み先
16	卓球(硬式 & ラージ)	モーニング	4/9	火	9:15~11:30	大人	40人	7,000円	リージョンプラザ (〒723-0015 円一町二丁目1番1号 ☎0848-64-7555)
17		アフタヌーン	4/5	金	13:15~15:30		35人		
18		ナイト	4/10	水	18:30~20:45	小学生以上	60人	小・中学生 5,500円 高校生以上 7,500円	
19	バドミントン	キッズ	4/8	月	17:30~19:00	小学1~3年生	25人	5,500円	
20		ジュニア	4/9	火	17:30~19:30	小学4~高校3年生	30人		
21		ナイト	4/10	水	18:30~20:30	高校生以上	35人	8,000円	
22	ビーチボール パレール	モーニング	4/5	金	9:30~11:45	大人	各40人	5,500円	
23		アフタヌーン	4/8	月	13:30~15:45				
24		ナイト	4/5	金	19:30~21:15				
25	体 操	シェイプアップ3B1	4/10	水	10:00~11:30	大人(女性)	50人	6,000円	
26		シェイプアップ3B2	4/11	木	19:00~20:30		30人		
27		新体操	4/5	金	18:00~19:30	小学1~6年生	35人	4,500円	
28		親子3B	4/9	火	10:00~11:30	親子	40組	6,000円	
29		3Bジュニア	4/10	水	17:00~18:30	幼児~小学6年生 ※保護者の参加も可。	30人	4,500円 ※保護者参加の 場合は2人で 6,000円。	
30		健康づくり3B	4/8	月	13:30~15:00	60歳以上	70人	4,000円	
31		男性のストレッチ3B			15:30~17:00	大人(男性)	30人	6,000円	
32	ソフトバレーボール・ナイト		4/6	土	19:00~21:00	高校生以上	30人	6,000円	
33	弓 道	モーニング	4/4	木	10:00~12:00	大人	各20人	7,000円	
34		ナイト			18:30~20:30	高校生以上			
35	太極拳・モーニング1		4/8	月	10:00~12:00	大人	50人	5,500円	
37	ヨーガ	モーニング1	4/11	木	9:30~11:00	大人	各40人	5,500円	
38		モーニング2			11:15~12:45				
39		アフタヌーン	4/5	金	13:30~15:00				
40	マタニティスイミング		4/11	木	10:00~11:00	5~9カ月の妊婦	20人	月額上限 3,500円	
	硬式テニス	モーニング1	4/2	火	10:00~12:00	大人	各38人	8,100円 (保険料込)	やまみ三原運動公園 (〒723-0143 沼田東町釜山253番地1 ☎0848-66-3900)
		モーニング2	4/4	木	10:00~12:00				
		ナイト			18:45~20:45		45人	8,600円 (保険料込)	
	ゴルフ		※1						

※1 ゴルフは西野ゴルフ(有)の主催事業です。申し込み方法など詳しくは、西野ゴルフへお問い合わせください。



三原神明市

備後路に春の到来を告げる

2月8日(金)
9日(土)
10日(日)

JR三原駅北側二帯

観光課

0848-676014

案内図



主な催し

と き	内 容	と ころ
8日(金)~10日(日)	9時~20時	植木市・露店など 神明だるま販売
	9時~17時	だるま供養塔
	10時~16時 ※完売になり次第終了。	達磨記念堂の一般公開
9日(土)	10時~、13時~	三原だるま販売
10日(日)	9時~15時	少年剣道交歓大会
	10時~13時30分	カラオケ大会
	13時30分~14時30分	ゲスト歌手歌謡ショー

神明市協賛イベント 限定商品の販売
とき 9日(土)・10日(日)
ところ 道の駅みはら神明の里
内容 総合技術高校の生徒が考案したランチセットの提供(各日限定10食)、ダルマ刻印入りたまごボーロの販売
道の駅みはら神明の里(0848-638585)

バスの運行経路と時刻を変更
深町線と福地線は、8日(金)の始発から10日(日)の終便まで、運行経路と時刻の一部を変更します。
中国バス(084-9533-5391)、
嵯峨鉄道(0848-850315)

第5回復活!
三原だるま行列
とき 8日(金)14時~15時
ところ 三原小学校~神明大だるま付近(東町三丁目)
※雨天の場合はJR三原駅構内。
内容 子どもたちが張り子のだるまをかぶって練り歩き、昔のだるま行列を再現
三原観光協会(0848-676014)

三原だるま 面相描き体験
とき 9日(土)・10日(日)10時~12時、14時~16時
ところ うきしろロビー
内容 土台作り、面相描き
定員 50人(先着順)
参加費 600円
三原観光協会(0848-676014)

神明市てくてくコース
とき 8日(金)13時~
ところ 集合:うきしろロビー
内容 祭りの会場の散策
定員 50人(申し込み先着順)
参加費 500円(保険料を含む)
申し込み先 三原観光協会(0848-676014)

第6回みはら彩るまち歩き おひなまつり

23日(土)・24日(日)10時~16時

ところ 本町・城町・港町一帯
内容 手作りの石のひな人形の
展示、スタンプラリー など
※2月6日(水)~3月10日(日)は
各施設でひな人形を展示。
☎離飾りでお出迎え実行委員会(う
きしろロビー内☎0848・67・
5877)



●石のひな人形作り

石に色を塗ったり紙を貼ったりして、ひな人形を作り
ます。完成したひな人形は「おひな
まつり」で展示し、後日返却します。

とき 16日(土)13時30分~15
時

ところ 浮城茶屋(ペアシティ三原
西館1階、みはら歴史館前)

定員 20人(申し込み先着順)

申し込み先 NPO法人ちゃんくす
(☎0848・36・6525)



▲石のひな人形

久井はだか祭バスツアー

16日(土)14時~23時

ところ 集合:隆景広場(JR三原駅西口)

内容 御福木を裸衆が激し
く奪い合う久井稻生神社の
奇祭「はだか祭」の観覧

参加費 3,800円(夕食・夜食
代、保険料を含む)

申し込み先 三原観光協会
(☎0848・67・5877)



▲久井稻生神社のはだか祭

市民ギャラリー企画展 入場料無料 学校のたから展-地域にねむる三原の文化-

2月23日(土)~3月17日(日)9時~17時

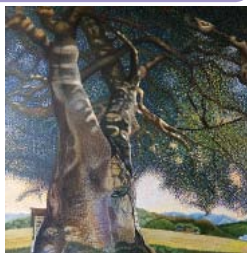
ところ 市民ギャラリー(ペアシ
ティ三原西館2階)

内容 市内の学校が所蔵してい
る絵画や書などの展示

●学芸員による作品の解説

とき 2月23日(土)11時~
11時30分

☎文化課(☎0848・64・9234)



▲只佐 八重子「クロガネ
モチの大木Ⅲ」(旧八幡
小学校所蔵)

芸術文化センター ポポロ

レッツホワイエ
親子ふれあい絵本コンサート
しおちゃんとこしょうちゃんの
ぽてっと!カーニバル 入場料無料

17日(日)10時15分~

ところ ホワイエ

内容 リズムダンス、歌
遊び、パネルシアター、
絵本の読み語りなど

出演 南 夢未(しおち
ゃん)、村上招子(こし
ょうちゃん)



▲南 夢未



▲村上招子

☎芸術文化センター ポポロ(☎0848・81・0886)

リージョンプラザ

映画のつどい

27日(水)①10時30分~②13時30分~



検察側の罪人

入場料 1,800(1,500)円、大学
生1,500(1,300)円、3歳~高
校生1,000(800)円、60歳以
上1,100円、どちらかが50歳
以上の夫婦2人で2,200円

※()内は割引券利用の料金。
※障害者手帳を提示した人は
1,000円。

※年齢などを証明できる物を提示してください。

割引券設置場所 リージョンプラザ、中央・本郷・久井・
大和図書館、中央公民館、各文化センター、ポポロ
ほか

☎リージョンプラザ(☎0848・64・7555)

道の駅 よがんす白竜

よがんすバレンタイン

14日(木)まで

内容 限定ハート型ピザなどの提
供(有料)、地元の手作りチョコレー
トとヨーロッパのチョコレート菓子
などの販売



☎道の駅 よがんす白竜(☎0847・
35・3022)

▲限定ハート型ピザ

生活情報 掲示板

市分譲地の価格を値下げしました

●三原西部住宅団地(あやめヶ丘
(沼田西町惣定)

面積 178.28㎡(53.93坪)
 313.50㎡(94.83坪)

価格 322万8130円
 27万4011円

●小泉町玉城地区住宅団地(小泉町)

面積 224.47㎡(67.90坪)
 349.07㎡(105.59坪)

価格 495万4502円
 70万1710円

●明神土地区画整理地内(明神二丁目)

面積 240.02㎡(72.60坪)
 価格 430万4519円

問い合わせ先 管財課 ☎08
48・67・6012

Jアラートの情報伝達試験を実施

地震・津波や武力攻撃などの発生に備え、全国瞬時警報システム(Jアラート)を利用した全

国一斉情報伝達試験を実施します。屋外スピーカーやFM告知端末、FMみはらで訓練放送が流れます。市のメール配信システムに登録している人には試験メールが届きます。

とき 20日(水)11時から1分程度

問い合わせ先 危機管理課 ☎0848・67・6165

軽自動車の廃車・変賣届を忘れずに

軽自動車税は平成31年4月1日現在で軽自動車を所有している人に課税されます。廃車や変更は3月末までに届け出てください。

問い合わせ先 市民税課 ☎0848・67・6030

農地の貸借には利用権の設定を

耕作を目的に農地の貸し借りをするときには利用権の設定が必要です。新たに貸借・更新する人は手続きをしてください。

申請方法 28日(木)までに申請書(提出先、市ホームページに用意)を農林水産課 ☎0848・67・6077)または各支所へ

県内の特定最低賃金額が改定

県内の製鉄業などの8業種の

特定(産業別)最低賃金額が改定されました。適用される業種など詳しくは問い合わせください。

住宅用火災警報器の適正管理を

住宅用火災警報器はほこりが付くと煙を感じにくくなりま

す。定期的に清掃しましょう。火災警報器の取り付けのサポートも行なっています。詳しくは問い合わせ



せてください。

問い合わせ先 消防本部予防課 ☎0848・64・5927

2月7日は北方領土の日

返還へ世代を越えて「つながる声」

政府は北方領土(歯舞群島・色丹島・国後島・択捉島)の返還要求運動を進めています。北方領土問題への理解を深めましょう。

問い合わせ先 総務課 ☎0848・67・6176

大和サイクリングターミナルの営業を3月末で終了

大和サイクリングターミナルは3月末で営業を終了します。今までご利用いただき、ありが

とうございました。

問い合わせ先 観光課 ☎0848・67・6014

コミュニティ助成事業が完了しました

宝くじの収益金を財源として、(一財)自治総合センターが地域のコミュニティ活動を助成しています。今年度は江良地区自主防災会が総額200万円分の防災資機材を整備しました。

問い合わせ先 危機管理課 ☎0848・67・6197

森へくまの森民税を活用しています

市はひろしまの森づくり県民税を活用し、森林の整備や整備する団体への支援を行なっています。詳しくは市ホームページで確認してください。

問い合わせ先 農林水産課 ☎0848・67・6081

催し

オオムラサキの越冬幼虫観察会

とき 16日(土)9時~12時
 ※雨天時は17日(日)。

ところ 南方コミュニティセンター

定員 20人(申し込み先着順)

申し込み 12日(火)までに生活環境課 ☎0848・67・6194へ

市民ギャラリーの催し

●三原やっさ踊り振興協議会公開練習

とき 12日(火)18時30分

●直美の部屋コンサート

とき 26日(火)14時

出演 宮内くにあ

さん(ハープ)



問い合わせ先 文化課(☎08

48・64・9234)

本町町並み調査報告会

とき 20日(水)14時

ところ 城町庁舎2階 大会議室

内容 市からの助成を受け、県

立広島大学が実施した本町地

区の町並み調査の結果報告と

講演会など

問い合わせ先 文化課(☎08

48・64・9234)

青少年育成

三原市民運動推進大会

とき 16日(土)13時30分～15時30分

ところ 中央公民館 中講堂

内容 備北丘陵公園森の楽校

指導員 西平孝治さんの講演、

幸崎中生徒による獅子太鼓の

披露、表彰、地域活動報告

定員 120人(先着順)

問い合わせ先 生涯学習課(☎

0848・64・2137)

みはらし環境会議 包丁を使わない料理教室～イタリア料理編～

とき 16日(土)9時～12時

ところ 中央公民館

定員 16人(申し込み先着順)

参加費 500円

申し込み先 かんきよう会議浮

城 森塚さん(☎090・4

652・4038)

生涯学習発表会

●第34回幸崎町文化祭

とき 2月17日(日)9時～14時30分

ところ・問い合わせ先 幸崎コ

ミュニティセンター(☎08

48・69・0001)

●第24回沼田東コミセンまつり

とき 2月17日(日)9時30分～

15時30分

ところ・問い合わせ先 沼田東

コミュニティセンター(☎0

848・66・3179)

●中央公民館とさざなみ学校の

作品展示・学習発表会

とき 3月2日(土)9時～17

時、3日(日)9時～16時

ところ 中央公民館

問い合わせ先 生涯学習課(☎

0848・64・2137)

●第19回南方ふるさとふれあい祭

とき 3月3日(日)9時30分～15時

ところ・問い合わせ先 南方コ

ミュニティセンター(☎08

48・86・4858)

●久井コミセンまつり

とき 3月3日(日)9時30分～14時

ところ・問い合わせ先 久井コ

ミュニティセンター(☎08

47・32・7139)

●神田公民館まつり

とき 3月3日(日)10時～15時30分

ところ 神田公民館、大和人権

文化センター

問い合わせ先 神田公民館(☎

0847・33・1725)

第53回文化協会美術展覧会

とき 3月7日(木)～12日(火)

10時～17時

ところ リージョンプラザ

内容 絵画・書・写真などの展示

●出品作品の受け付け

とき 2月25日(月)10時～17時

ところ リージョンプラザ

※詳しくは募集要項(文化課・各

文化センターなどに用意)で確

認してください。

問い合わせ先 三原市文化協会(文

化課内☎0848・64・9234)

けんみん文化祭ひろしま¹⁸

第29回尾三地区フェスティバル

とき 17日(日)10時30分～15時15分

ところ 本郷生涯学習センター

内容 民謡民舞、銭太鼓、邦楽、

日本舞踊、芸能の発表

問い合わせ先 文化課(☎08

48・64・9234)

三原だるまを作ろう

とき 11日を除く月・木曜日13

時～16時、土曜日10時～12時

ところ 三原だるま工房

内容 土台作り、

面相描き

参加費 600円

申し込み先 三原観

光協会(☎0848

・67・5877)



城下町ウォーク

とき 9日(土)・23日(土)10時

30分～12時

ところ 集合：うきしろロビー

内容 三原城天主台跡など希望

する場所を案内

※希望者は直接、集合場所へ。

問い合わせ先 三原観光協会

(☎0848・67・5877)

学生のボランティア

活動きっかけ講座

とき 23日(土)9時～12時30分

ところ サン・シープラザ4階

対象 中学生以上

定員 10人(申し込み先着順)
申し込み 22日(金)までにボラン
ティア・市民活動サポートセンター
(☎0848・67・9339)へ

税の無料相談会

とき・ところ ①16日(土)・17日
(日)・フジグラン三原②10日
(日)・大和文化センター
※いずれも10時～16時。

内容 ①年金受給者、給与所得
者の確定申告相談、所得税・
贈与税・相続税の税務相談②
農業所得者・年金受給者・給与
所得者の確定申告相談

用意する物 印鑑、確定申告書、
源泉徴収票、健康保険料など
の支払証明書、生命保険料な
どの控除証明書、医療費の領
収書、前年度の確定申告書の
控え、本人や扶養家族などの
マイナンバーカードまたは通
知カードの写し

問い合わせ先 中国税理士会三
原支部 弓場さん(☎0848
・63・3246)

よがんすバレンタイン ジャズ2019

とき 10日(日)18時～
ところ カフェ・レストランよ
がんす(本町一丁目)

内容 古民家「山脇邸」で本格ビザ
を含む食事とジャズ演奏を楽しむ
定員 30人(申し込み先着順)
入場料 4000円(3500円)
※()は前売り券の料金。

販売場所 カフェ・レストランよ
がんす、道の駅よがんす白竜

問い合わせ先 カフェ・レスト
ランよがんす(☎0848
・29・9333)

募 集

市営住宅の入居者

申込期間 14日(木)・15日(金)
8時30分～18時30分
申込場所 三原市営住宅管理ゲ
ループ(宮沖四丁目)

※詳しくは同グループのホー
ムページまたは4日
(月)から申込場所・住
宅対策課・市民課・各
支所で配布する資料
で確認してください。



問い合わせ先 三原市営住宅管
理グループ(☎0848・62
・1800)

飲料の自動販売機の設置業者

設置期間 平成31～33(2021)年度
設置場所 市役所新庁舎、消防
署西部分署・北部分署

※詳しくは、市ホームページを参照。
問い合わせ先 管財課(☎08
48・67・6012)

野菜作りを始めませんか

●野菜作り講習会

とき・ところ 12日(火)・久井就
業構造改善センター、13日
(水)・本郷生涯学習センター
※いずれも13時30分～15時30分。

内容 今年の菜園計画と準備
※希望者は直接、会場へ。

問い合わせ先 農林水産課(☎
0848・67・6077)

●やっさ農業塾

とき 4月～来年3月の月1回
ところ 市内の公共施設やJAなど

内容 野菜栽培の講義や実習

対象 市内在住で野菜の出荷を
めざす人

定員 20人(多数の場合は抽選)
受講料 5000円(資材費)

申し込み 2月22日(金)までに
申込書(提出先:市ホームペー
ジに用意)を農林水産課(☎0
848・67・6077)へ

●市民農園の利用者

利用期間 4月～来年3月
募集区画数 ①本郷ふれあい農園
第1農園②5区画、第2農園②

4区画②小坂市民農園②25区画
対象 市内在住で農家ではない人

使用料(年額) ①2000円②
12000円

申し込み 2月28日(木)までに
申込書(提出先:市ホームペー
ジに用意)を農林水産課(☎0
848・67・6077)または
各支所へ

備後フィッシュの 食べられる店の認定店

備後地域で水揚げされた水産
物「備後フィッシュ」が食べられ
る店の認定店を募集しています。

対象 備後フィッ
シュを使用した
料理を提供して
いる飲食店や宿
泊施設



申し込み 3月29日(金)までに
申請書(市ホームページに用
意)と必要書類を農林水産課
(☎0848・67・6077)へ

三原地域合同企業説明会の参加者

とき 3月16日(土)13時～16時
ところ 市民ギャラリー

内容 会社説明、就職相談など
※詳しくは市ホームページを参照。
対象 市内での就職を希望する人
※希望者は直接、会場へ。

問い合わせ先 商工振興課(☎
0848・67・6072)

生涯学習講座

各講座とも申し込み先着順です。受け付けは5日(火)10時からです。

講座名	とき	対象	定員	参加費	申込期限	ところ・申し込み先
手作りバレンタインスイーツ	11日(月・祝) 13時～15時30分	大人	10人	1000円	8日(金)まで	宮浦コミュニティセンター (☎0848・62・7944)
そば打ち体験	13日(水) 9時30分～13時30分		14人	500円	8日(金)まで	須波コミュニティセンター (☎0848・67・0512)
おいしい味噌作り	20日(水) 10時～11時30分		15人	1200円	13日(水)まで	中之町コミュニティセンター (☎0848・64・4099)
とっても美味しいそば打ち講座	21日(木) 9時30分～13時		12人	1200円	15日(金)まで	北方コミュニティセンター (☎0848・86・6237)
三原探訪Ⅲ「三原の表現者たち③」～大発見!!“三原のお宝”地域に眠る秀逸作品～	23日(土) 13時30分～15時30分		30人	200円	21日(木)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137) ※会場はペアシティ三原西館2階。
アロマテラピー教室	25日(月) 13時30分～15時		20人	800円	19日(火)まで	糸崎コミュニティセンター (☎0848・62・6799)
春を感じるひな祭りパーティーランチ	3月3日(日) 10時～13時		20人	1800円	2月22日(金)まで	糸崎コミュニティセンター (☎0848・62・6799)
スタンドグラスを楽しむ～スタンドグラスのちいさいうち～	3月13日(水) 13時30分～15時30分		16人	2200円	3月6日(水)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)

図書館アラカルト

休館日 中央図書館=11日(月)
本郷・久井・大和図書館=毎週火曜日、11日(月)

中央図書館 (☎0848・62・3225)

- **ねむの木 おはなしのひろば**
とき 2月16日(土)・3月2日(土)10時30分～11時30分
- **ぼけっといっぱいのおはなし会**
とき 7日(木)11時～11時30分
- **虹の会 絵本のおよみかたり**
とき 9日(土)・23日(土)14時～14時30分
- **虹の会 0歳からのよみかたり**
とき 15日(金)10時30分～11時、11時15分～11時45分
- **読書会**
とき 25日(月)13時30分～15時
内容 課題本『鹿の王(下)』(上橋 菜穂子/著)を読み解く



ほんごう子ども図書館 (☎0848・86・6066)

- **おはなし会**
とき 5日(火)10時30分～11時、23日(土)14時～15時
- **おはなしのポケット**
とき 9日(土)10時～11時30分
ところ 本郷生涯学習センター 多目的ホール
内容 大型紙芝居、ピアノ演奏、人形劇など
定員 130人(申し込み先着順)
申し込み先 ほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)

久井図書館 (☎0847・32・7138)

- **おはなし会**
とき 23日(土)13時30分～14時

大和図書館 (☎0847・33・1115)

- **絵本とおはなしの時間**
とき 3日(日)14時～14時30分、9日(土)・16日(土)・23日(土)10時30分～11時、3月3日(日)14時～14時30分

おすすめ本



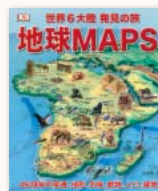
『銀河食堂の夜』 さだ まさし/著

謎めいたマスターがおいしいお酒を出す、風変わりな飲み屋「銀河食堂」。そこで常連客が語るの、ささやかな人生を懸命に生きた不器用な人たちの、不思議で切ない物語。人の温かみや人生の深みが感じられる1冊です。

『地球MAPS 世界6大陸 発見の旅』

DK社/著 竹花秀春/訳

ヒマラヤ山脈の山頂やアマゾンの熱帯雨林の奥地など、普段なかなか見ることのできない地球の姿が、立体感のある3Dイラストで紹介されています。楽しみながら世界地理の知識を身に付けてみませんか。



『スタンリーとちいさな火星』

サイモン・ジェームズ/作 千葉茂樹/訳



お母さんが仕事で出張に出掛けた日、スタンリーは火星へと出発します。そして代わりにやって来たのは、スタンリーによく似た小さな火星。温かい家族の姿が描かれた絵本です。



献血に協力を

とき ①21日(木)13時30分～16時
②24日(日)10時～12時、13時～16時

ところ ①三原赤十字病院
②イオン三原店

問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848・67・6053

休日の健診

とき 17日(日)8時30分～

ところ 三原市医師会病院

内容 各種健診・がん検診など

定員 各種健診・がん検診など
各30人(申し込み先着順)

料金 有料(健診項目による)

申し込み先 三原市医師会病院 ☎0848・67・7030

今年度40・50・60歳の人は 歯科健診が無料

実施期間 3月31日(日)まで

※対象者にはびわ色の無料券を

送付しています。

受診方法 市内の歯科医院に直接

予約し、診察時に無料券を持参

問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848・67・6053

糖尿病予防教室

とき 28日(木)13時30分～15時30分

ところ サン・シープラザ4階

内容 三原市医師会病院の糖尿
病診療チームによる講演

対象 空腹時の血糖値が100
mg/dl以上、またはHbA1c
5.6%以上の人

定員 50人(申し込み先着順)

申し込み先 保健福祉課 ☎0848・67・6053

運動機器の利用講習

とき 22日(金)13時30分～15時30分

ところ サン・シープラザ3階

対象 要支援・要介護認定を受
けていない65歳以上の人

定員 10人(申し込み先着順)

申し込み先 高齢者福祉課 ☎0848・67・6055

ひとあし早い春を！ さざしま一周ウォーク

とき 17日(日)8時40分～

ところ 集合：三原港

内容 ウォーキングと昼食会

定員 60人(申し込み先着順)

参加費 2500円(昼食代、
保険料を含む)

※別途、往復の船賃が必要。

申し込み先 三原観光協会 ☎0848・67・5877

成年後見制度講演会

とき 28日(木)14時～15時30分

ところ 中央公民館 中講堂

内容 社会福祉士による成年後
見制度と終活についての説明

定員 150人(申し込み先着順)

申し込み先 高齢者福祉課 ☎0848・67・6055

脳をみるシンポジウムin三原

とき 3月2日(土)13時30分～
16時30分

ところ リージョンプラザ

テーマ 感性による脳力アップ！

定員 400人(先着順)

※希望者は直接、会場へ。

問い合わせ先 県立広島大学 ☎0848・60・1200

男性の料理教室

とき 22日(金)10時～13時

ところ サン・シープラザ3階

対象 65歳以上で1人暮らし、
または介護中の男性

定員 30人(申し込み先着順)



こんにちは 保健師です 子どもに「言葉」のプレゼントを

毎日子どもにどんな言葉を掛けていますか。「おはよう」「どうしたの」「すごいね」など、大人との何気ない会話の中で、子どもは安心感を得たり、自己肯定感を強くしたりしながら言葉を習得していきます。

大人は会話の中で、愛情や生活上のルールなど、たくさんのことを子どもに伝えていきます。ただ、気持ちに余裕がなく、伝えたいことをうまく言葉にできないときもあるかもしれません。そんなときにお勧めなのが絵本です。

叱り過ぎてしまった日には、子どもが安心できる言葉が詰まった絵本を読んであげると、読んでいる大人も心がほぐれます。絵本には「食べる」「寝る」「排せつする」などの生活を描いたお話や、誰かを思う気持ちが詰まった昔話など、さまざまな種類があり、多くの言葉が使われています。

三原市では、母子保健推進委員が生後3カ月になった赤ちゃんとお母さんを訪問し、絵本とともに言葉のプレゼントをする活動をしています。皆さんも伝えたい言葉が詰まった絵本を見つけて子どもに贈ってみませんか。

三原市保健師 ばがうちゆうこ 場垣内 優子

参加費 2500円

申し込み 15日(金)までに社会
福祉協議会 ☎0848・63・
0570へ

医師講演会&おしゃべり会

とき 16日(土)13時30分～15時

ところ 三原市医師会病院

講師 三原市医師会病院医師
吉山知幸さん

対象 乳がん患者とその家族

※希望者は直接、会場へ。

災害生きぬくアレルギー講演会

とき 11日(月・祝)①9時50分
～11時45分②12時～13時30分

ところ 市民福祉会館

内容 ①講演会、エピソード体験
講習②炊き出しの講習会

定員 ①150人②30人

※いずれも申し込み先着順。

※託児あり(予約制)。
申し込み 5日(火)までに三原アレルギーの会ひだまり矢鳥さん(☎080・8510・2204)へ

子どものアレルギー講演会

とき 3月9日(土)9時50分～12時30分

ところ 尾道市総合福祉センター(尾道市門田町)

内容 アレルギーの専門医による講演など

定員 130人(申し込み先着順)

※託児あり(予約制)。

申し込み 2月22日(金)までに県東部保健所(☎0848・25・464)へ

第9回ひろしまりんくうリレーマラソン

とき 3月17日(日)11時～

ところ 中央森林公園

部門 ①一般リレーの部(小学生以上)の5人～20人
 ②ファミリーリレーの部(小学生1人以上を含む3～5人の家族)

参加費 ①1人3000円②1人1800円

申し込み 2月15日(金)までに申込用紙(スポーツ振興課、大会ホームページに用意)を実行委員会(☎082・236・3733)へ



祝日の小児科救急当番医院

とき 11日(月・祝)

ところ 三原市医師会休日夜間急

患診療所(宮浦一丁目☎0848・67・7040)



母子保健推進委員さんと遊ぼう

とき 8日(金)9時40分～11時

ところ 久井保健福祉センター

内容 紙遊び

対象 未就園児と保護者



※希望者は直接、会場へ。

問い合わせ先 久井保健福祉センター(☎0847・32・855)

●ベビーサロン

とき 28日(木)10時30分～11時40分

ところ サン・シープラザ4階

内容 ふれあい遊びなど

対象 6カ月までの子と保護者

用意する物 バスタオル

※希望者は直接、会場へ。

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

子育て支援センターでの相談

とき・ところ ①2月14日(木)・あさかぜ保育園②2月20日(水)・円一保育所③3月6日(水)・愛育認定こども園

※受け付けはいつでも10時～11時。

内容 身体測定、育児・栄養・歯科相談、遊びの広場

対象 乳幼児と保護者

用意する物 母子健康手帳

※希望者は直接、会場へ。

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)



離乳食教室

とき・ところ ①2月15日(金)・大和保健福祉センター②3月1日(金)・サン・シープラザ3階

内容 離乳食の進め方、試食など

対象 4～6カ月児の保護者(10時～10時40分)、7～9カ月児



の保護者(11時～11時40分)

定員 各20人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳

申し込み ①2月8日(金)までに大和保健福祉センター(☎0847・34・0960)②2月22日(金)までに保健福祉課(☎0848・67・6061)へ

母子保健推進委員を募集

任期 4月～来年3月

報酬(年額) 36000円

応募資格 4月1日現在、20～69歳で市内在住の人

募集人数 若干名

申し込み 2月28日(木)までに申込書提出先に用意)を保健福祉課(☎0848・67・6061)へ

子育て世代包括支援センターすくすく

すくすくは子育て世代の悩みを解決する身近な相談窓口です。

あなたの妊娠から出産・子育てまでをしっかりとサポートします。

申し込み・問い合わせ先 すくすく(☎0848・67・6217)

●ハッピーランド

とき 14日(木)・21日(木)10時～11時45分、13時～14時45分

ところ サン・シープラザ4階



内容 子育ての相談、親子遊びの紹介など

対象 おおむね2歳までの子と保護者

※希望者は直接、会場へ。

●産後セルフケア教室

とき 20日(水)10時～12時

ところ サン・シープラザ4階

対象 産後5カ月までの人

定員 5人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳

申込期限 開催日の前日まで

●マタニティスクール

とき 21日(木)10時～12時

ところ サン・シープラザ3階

内容 育児についての話

対象 妊娠5カ月以降の人

定員 15人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳

申込期限 開催日の前日まで

●母乳相談

とき 13日(水)・27日(水)10時～12時、13時～15時のうち1時間

ところ サン・シープラザ3階

内容 産前・産後の乳房ケアの話・卒乳の相談など

対象 出産前後の人

定員 各4人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳

申込期限 相談日の前日まで





みんながみんなを大切にできる社会へ
いじめのない社会へ ①6

いじめは子どもの命にも関わる問題であり、人として絶対に許されない行為です。最近ではスマートフォンの普及とともに、子どもたちがLINE(ライン)などのSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を日常的に使うようになり、SNSでのいじめが増えていきます。SNSの中には限られた人しか閲覧できないものもあり、周りの人がいじめに気付きにくいという特徴もあります。

他の関係者が連携して行わなければならないと定めています。子どもに関わる全ての大人が「いじめは決して許されないことであり、どこでも起こり得るものである」との認識を持ち、それぞれの立場で、子どもたちに関心を向け、いじめの防止と早期発見に取り組んでいく必要があります。

いじめにいち早く気付くためには、普段から子どもとコミュニケーションをよく取り、子どもの小さな変化に気付くことが大切です。「うかない顔をしている」「学校や友達の話題が減った」など、周りの大人たちが子どもの小さな変化を見逃さないようにしなければなりません。

いじめをなくしていくためには、「いじめをしない」「いじめはおかしい」と言える子どもたちに育てることが大切です。社会全体で子どもたちに深い愛情を注ぎ、いじめのない社会を作っていきましょう。



平成25年に施行された「いじめ防止対策推進法」では、いじめの防止策について、国、地方公共団体、学校、地域住民、家庭、その

◎学校教育課
☎0848・67・6155

人権標語

(中学2年生の作品)

絶やそうよ 命をうぼう いじめの根

児童館へおいでよ！ 申し込み先 児童館(☎☎兼用0848・67・1123)

リトミックランド(音楽表現)

とき 15日(金)
①10時30分～11時
②11時15分～11時45分

対象 保護者と①1歳児
②2～5歳児

定員 各15組

親子ストレッチ

とき 20日(水)
①10時～10時45分
②11時～11時45分

対象 保護者と①0歳児
②1～5歳児

定員 各20組

わいわいひろば

とき ①26日(火)②28日(木)
10時30分～11時30分

内容 ひな祭り会

対象 保護者と①0～1歳児
②2～5歳児

定員 各20組 参加費 100円

親子クッキング

とき 17日(日)
13時30分～15時30分

ところ 市民福祉会館2階

内容 スイートポテト作り

対象 保護者と2歳児以上

定員 12組 参加費 600円

用意する物 エプロン・三角巾・タオル・布巾4枚・マスク

親子でつくろう


とき ①12日(火)
②21日(木)
10時30分～11時30分

内容 だるま工作

対象 保護者と①0～1歳児
②2～5歳児

定員 各20組

参加費 100円



パパと一緒にクッキング

とき 3月3日(日)
10時30分～13時30分

ところ 市民福祉会館2階

内容 ひな祭りランチ作り

対象 父親と3歳以上の子

定員 8組 参加費 600円

用意する物 エプロン・三角巾・タオル・布巾4枚・マスク・米1合

※いずれも申し込み先着順です。受け付けは5日(火)からです。
※開館時間は10時～17時30分です。月曜日は休館日です。

くらしの無料相談窓口

相談日などは変更する場合があります。事前に確認してください。

	相談の種類	と き	と ころ	申し込み・問い合わせ先	
法 律 ・ 生 活	弁護士法律相談	15日(金)※要予約。申し込みは5日(火) 8時30分から。	13時～16時	中央公民館	生活環境課 (☎0848・67・6178)
		水曜日※要予約。	10時～12時	広島地方裁判所尾道支部 (尾道市新浜)	広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
	司法書士法律相談	11日を除く月～金曜日	12時～15時	電話相談 広島相談センター(☎082・511・7196)	
		16日(土) ※本郷支所での相談は要 予約。	10時～14時	本郷支所	広島司法書士会 (☎082・221・5345)
	法的トラブルの解決法・ 窓口の案内	11日を除く月～金曜日	9時～17時	電話相談 法テラス広島(☎050・3383・5485)	
	交通事故・民事・ 家事相談	11日を除く月～金曜日	9時～17時	電話相談 県生活センター(☎082・223・8811)	
			9時15分～12時、 13時～16時	電話相談 県東部地域県民相談室(☎084・931・5522)	
	暴力団関係相談	11日を除く月～金曜日	9時30分～16時	電話相談 暴力追放広島県民会議(☎082・228・5050)	
	消費生活相談	11日を除く月～金曜日	9時～12時、13時～16時	市役所本庁5階 ※電話相談も可。	消費生活センター (☎0848・67・6410)
	消費生活巡回相談	8日(金)・15日(金)・22日(金) ※要予約。	14時～16時	本郷・久井・大和支所	
	自立サポート相談	11日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	サン・シープラザ4階	自立相談支援センターみはら (☎0848・67・4568)
	障害者なんでも相談	20日(水)※要予約。	14時～16時	本郷保健福祉センター	障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 ☎0848・63・3359)
		27日(水)※要予約。	10時～12時	久井保健福祉センター	
		3月1日(金)※要予約。		大和保健福祉センター	
	成年後見専門相談	14日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ3階	
心配ごと相談	金曜日	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570)	
	13日(水)・27日(水)		本郷支所	(☎0848・86・3607)	
	6日(水)・20日(水)	9時～12時	久井保健福祉センター	(☎0847・32・7101)	
	15日(金)		大和人権文化センター	(☎0847・33・1308)	
不動産相談	15日(金)	10時～15時	サン・シープラザ4階		
戦没者遺族相談	7日(木)・21日(木)	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)	
行政相談	18日(月)				
教 育 ・ 子 育 て	学校生活・勉強など の悩み相談	11日を除く月～土曜日	9時～17時45分(土曜日 は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ2階 ※電話相談も可。	三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)
	学校生活の悩み・ 体罰などの相談	11日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル(☎0848・67・6173) ※時間外は留守番電話で対応。	
	療育・教育相談	4日(月)・25日(月)	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
	家庭児童相談	11日を除く月～金曜日 ※13日(水)は要予約。	9時30分～16時	サン・シープラザ3階	家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)
	児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 保健福祉課(☎0848・67・6088)	
健 康	アレルギー疾患相談	19日(火)※要予約。	13時30分～15時30分	県東部保健所 (尾道市古浜町)	県東部保健所 (☎0848・25・4641)
人 権	人権相談	火・水・金曜日	10時～16時	サン・シープラザ3・4階	人権推進課 (☎0848・67・6044)
		14日(木)	13時～16時		
		11日を除く月・木曜日	10時～16時		
	11日を除く月～金曜日	8時30分～17時	人権文化センター	(☎0848・66・1111)	
		8時30分～17時15分	本郷人権文化センター	(☎0848・86・3333)	
	8時30分～17時15分	電話相談 法務局常設電話相談所(☎0570・003・110)	大和人権文化センター	(☎0847・33・1308)	
	女性の人権相談	11日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 女性の人権ホットライン(☎0570・070・810)	
子どもの人権相談	電話相談 子どもの人権110番(☎0120・007・110)				
女性相談	9時30分～16時	サン・シープラザ3階	女性相談室 (☎0848・61・0122)		
水防・災害対策本部専用電話			(☎0848・67・6868☎0848・67・6164)		



▲元バレーボール日本代表の迫田 さおりさんとバレーを楽しむ子どもたち。日本トップリーグ連携機構に所属する選手や指導者の皆さんが、球技の魅力を伝えました(1/20 SOMPO ボールゲームフェスタ in 三原 リージョンプラザ)

▶小雨が降る中、神明市協賛会の皆さんが高さ18メートルの大とんどの設置 完成させました(1/20 大とんどの設置 J R 三原駅前)



▶新成人917人を代表して梶田海斗さんと藤原拓未さんが、「人と人とのつながりを大切に、自分たちの可能性を信じて前進し続けたい」と誓いの言葉を述べました(1/13 新成人のつどい 芸術文化センターポポロ)



▲約800人の消防団員や消防職員が参加した消防出初式。昨年末に就役したはしご付消防自動車や消防団員による訓練が披露されました(1/20 消防出初式 消防本部)



▲高校生と一緒に作った鬼のお面をかぶって、歌と踊りを楽しみました(1/19 高校生とあそぼう! 児童館)



若者 × 情熱

ミハラのチカラ

STORY 33

プログラミングの魅力

子どもたちに伝えたい

一般社団法人ロフレック代表理事 岡田吉弘さん

おかだよしひろ



「やったあ。動いた」。ロボットが動き出すと、教室のあちこちから歓声が上がりました。集まったのはコンピューターに特殊な言語で指示を出し、思い通りに動かす「プログラミング」を学ぶ小学生。指導するのはプログラミングを通じてまちを活性化させようという取り組みをしている岡田吉弘さんです。

三原市出身の岡田さんは大学でプログラミングを学び、エンジニアとして総合材料メーカーに就職。主に新製品の開発や、海外の事業所での技術指導などに携わっていました。



子どもたちにプログラミングを教える岡田さん

仕事で活気にあふれた異国のまちを訪れるたび、「自分の故郷である三原を再び元気なまちにしたい」という思いがどんどん強くなってきた」と言います。

そこで、地域活性化について学ぶため、思い切って会社を辞め松下政経塾に身を投じました。研究を進めるうち地域におけるIT教育の重要性に気付いた岡田さんは、大学院でさらに学びを深めた後、昨年4月に神奈川県からUターンしてプログラミング教室などを運営する会社を立ち上げました。

現在は市や関係機関と連携し、2020年から全国の小学校でプログラミング教育が必修化されるのに備え、先行してカリキュラムづくりに取り組んでいます。昨年は小・中学生を対象としたプログラミング講座を複数回実施。子どもたちがプログラムした接客

ロボットは市内の商店などに置かれ、お辞儀したりあいさつしたりして来店客を迎えました。

「単に知識や技術を身に付けるだけでなく、学んだことが人の役に立ち、人を笑顔にできる学びの場を提供したい」と岡田さん。一部の小学校で授業を行う予定もあり、活動の範囲を広げていきます。「プログラミングを身に付けた子どもたちが、いつか三原の活性化に力を貸してくれたら」。そんな夢を持ってプログラミングの魅力を人々に伝えていきます。

※このコーナーでは、スポーツや文化・芸術活動などに情熱を注ぐ若者や子どもたちを紹介します。

炎

写真・絵を募集しています

テーマ

～あなたが残したい三原の風景～

応募資格 市内在住・在勤・在学の人

選考 秘書広報課で選考

※応募作品の著作権は市に帰属し、市の公式フェイスブックで紹介させていただく場合があります。

※応募作品は返却しません。

申し込み 郵送またはEメールで写真(L判・データ)か絵(大きさは画用紙A3サイズまで)と①名前②住所・電話番号③撮影・制作日④撮影・題材場所⑤作品名⑥作品エピソード(70字以内)を秘書広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848-67-6007 hishokoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ

撮影エピソード

撮影者 西原夢来さん

除夜の鐘、鐘楼近くのたき火から舞い上がる炎が、まるで煩惱を払っているように見えました。私も高校受験、頑張らなければ。



●撮影年月 平成30年12月
●撮影場所 泰蔵寺(小泉町)

みはら再発見 わたしのまちのふるさと大使

市の情報発信や産業・観光などの振興のため、市にゆかりのある15人と1組に「三原市ふるさと大使」を委嘱しています。

最終ページでは、三原市ふるさと大使の皆さんの三原の好きなおところや思い出などを紹介します。

観光課 ☎0848・67・6015

平成31(2019)年2月号
第167号 毎月1日発行
編集・発行／三原市秘書広報課

〒723-8601 広島県三原市港町三丁目5番1号
秘書広報課 ☎0848・67・6007
ホームページ <http://www.city.mihara.hiroshima.jp/>

再生紙と大豆インクを使用しています。
点字版や録音テープ・CDも発行しています。問い合わせは秘書広報課へ。

—三原市での思い出を教えてください。
「新藤兼人監督が三原の小学校を舞台に『らくがき黒板』という映画を作り、その翌年だったかな、『裸の島』を撮りました。三原ではすぐに公開され、みんなで見に行きました。セリフがなく子どもにとってはそれほど面白くもないものではなかったけど、モスクワ映画祭でグランプリを獲得。新藤さんは世界に名をはせました。大学生の頃、映画好きの仲間と『小学生の時、完成直後に観た』と自慢したものです。

—将来、どんなまちになってほしいですか。
「人に優しいまちであり続けてほしい。昨年夏の豪雨で痛感しましたが、強靱さ、たくましさ兼ね備えてほしいとも思います」
—今後の抱負を教えてください。
「三原の良さをあちらこちら



テレビ大阪株式会社顧問・
近畿広島県人会会長
立岩 文夫 さん

三原市出身。広島大学附属三原幼稚園・小学校を経て、同中学校に進学。3年生の時に東京へ転出。早稲田大学を卒業後、株式会社日本経済新聞社に入社。平成16年、テレビ大阪株式会社に入社。代表取締役社長・会長を歴任し、現在は同社の顧問を務める。昨年秋に旭日小綬章を受章された。

三原優しく逞しく

(立岩文夫さんの直筆メッセージ)



に伝えていければ。PRのお役に立ちたいと願っています」



私の好きな風景

大きなだるまが飾られた「神明さん」。たかさんの店が並ぶ東町。混雑がうれしかった。

あ・と・が・き

南アフリカ共和国の元大統領、ネルソン・マンデラの言葉「生きるうえで最も偉大な栄光は決して転ばないことにあ

るのではない。転ぶたびに起き上がり続けることにある」この言葉を聞いてすぐ思い浮かんだのはだるまでした。七転び八起きのだるまはまさに偉大な栄光の象徴▼誰だって人生山あり谷あり。私もだるまのように何度転んでも起き上がる強さを持ち続けたいです(Y)

三原市の人口 (12月31日現在)

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

世帯数	43,687 世帯 (-137)
人口	94,347 人 (-1,323)
男	45,221 人 (-573)
女	49,126 人 (-750)

人口移動の詳細については
広島県 人口移動 月報 で
検索

税などの納期 (普通徴収)

- 固定資産税・都市計画税(第4期)
 - 国民健康保険税(第8期)
 - 介護保険料(第8期)
 - 後期高齢者医療保険料(第8期)
- 納期限 28日(木)まで
夜間収納窓口(19時まで)
毎週木曜日

航空機の騒音測定結果(12月分)(Lden)

- ▶正広局(本郷町善入寺正広)=51.8
- ▶本郷局(本郷町船木川西上)=53.4